

## 第 19 期第 8 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日時：2014 年 9 月 28 日(日) 13:00-17:00

場所：京都大学農学研究科 生物資源経済学専攻第 1 会議室

議長：小田滋晃

出席者：(全体) 佐藤豊信、古塚秀夫、増田佳昭、小田滋晃、桂明宏、藤本高志、矢倉研二郎、池上甲一、増田清敬、竹歳一紀、北川太一、金子治平、浦出俊和、北野慎一

- 1) 佐藤会長より挨拶がなされた。
- 2) 前回議事録の確認

### 【議題および報告】

- (1) 京都府立大学大会の準備状況について

大会実行委員会の内容を確認した。

- (2) 2013 年度事業報告、2014 年度事業中間報告、2015 年度事業計画（庶務）

浦出庶務担当理事より、2013 年度事業報告、2014 年度事業中間報告、2015 年度事業計画について、報告がなされた。

- (3) 2013 年度会計報告、2014 年度会計中間報告、2015 年度予算案ほか（会計）

仙田会計担当理事より、2013 年度会計報告、2014 年度会計中間報告、2015 年度予算案の報告がなされた。

- (4) 学会誌編集状況について（編集）

金子編集担当理事より、学会誌の編集状況等について報告がなされ、以下の諸点について議論及び決定を行った。

- 1) 第 197 号大会特集号については、京都府立大学大会の事前に講演者に原稿の依頼を企画担当で実施して欲しい旨の依頼がなされた。山形氏については講演内容を録音し、その音声のテープ起こしを行い編集した上で、講演原稿とすることとした。
- 2) 『農林業問題研究』投稿規程及び地域農林経済学会大会個別報告論文投稿要領の改正案が提示され、了承された。なお、会員種別の改正に関わる部分については、会員種別の改正に関する総会の決議後に、編集委員会の議を経て、常任理事に承認してもらいたい旨の説明がなされた。
- 3) 個別報告論文について、現行の掲載料と別途、投稿料を徴収したい旨の提案がなされ、特にその徴収の時期を中心に議論を行った。本件については、引き続き継続審議することとした。

- (5) 会員異動、会費長期滞納者への対応について（組織広報）

桂組織広報担当理事より、年間新規入会員、年間退会及び除籍(予定者)リスト及び学会費長期滞納者の会員資格喪失について報告がなされた。なお、会員 1 名が、個別報告論文の掲載料を支払わないまま、退会希望を提出している件について、退会は認めることとし掲載料の請求は別途継続することとした。

- (6) 学会諸賞の選出について（古塚副会長）

古塚学会賞・学会誌賞選考委員会委員長より、学会賞及び学会誌賞の選考結果と選考理由について報

告がなされ、同結果を理事会に付議することが了承された。

(7) 名誉会員の推薦等について (庶務)

小田庶務担当理事より、今年度の名誉会員推薦候補者について説明がなされ、該当者について現在連絡調整中であるとの報告がなされた。

(8) 第20期理事候補者の選出結果について (庶務)

浦出席務担当理事より、第20期理事候補者(全国選出理事・支部選出理事)の選出結果について報告がなされた。関連して、会長指名理事定員の増員について、議論を行った。本件については継続審議とし、特に常任編集委員会について、負担軽減のため増員を検討することとした。

(9) 規程の改正について (内容確認: 庶務)

浦出席務担当理事より、会員制度の見直しに伴い改正される関連規定について説明がなされ、内容の確認を行った。なお、賛助会員については、現行の会報の配布数に応じて規定されている種別(A~C)については見直す必要があり、これについては次期常任理事会で検討することとした。

(10) 常任理事会代表者会議(7/12)について (増田副会長)

増田業務改革担当副会長より、学会誌のオンラインジャーナルへの移行について、全体の進捗状況の報告及び内容の説明がなされた。なお、以下の点については理事会に付議することとした(総会は報告)。

- 1) 2015年6月号(51巻第1号)から移行する。
- 2) 冊子体は廃止する。
- 3) 投稿料については変更しない。
- 4) オンデマンド印刷による対応を行う。
- 5) ニュースレターにて周知する。

(11) 学会誌の電子ジャーナル化について (会計)

仙田会計担当理事より、冊子体廃止に伴う対応について、以下の諸点について説明がなされた。

1) 定期購読者への対応

現在冊子体の販売を行っている昭和堂には、冊子体の販売の中止について説明を行い承諾を得た。また冊子体廃止についての告知の協力を昭和堂の広告枠を用いて行うことが可能である。

2) オンデマンド印刷について

オンデマンド印刷(別刷含む)の対応について、現時点での実施案について説明がなされ、了承された。

(12) 学会事務業務委託契約の見直しの検討について (増田副会長)

増田業務改革担当副会長より、中西印刷業務委託契約の更新について、現時点での進捗状況及び今後の方向性について説明がなされ、議論を行った。なお、今後の中西印刷との契約見直しの作業工程については、庶務が窓口となって中西印刷に確認した上で、各担当常任理事へ連絡することとした。また、各担当において、業務委託契約書の変更箇所のチェックを実施することとした。

(13) 理事会・総会へ付議する議題について (庶務)

浦出席務担当理事より、理事会・総会へ付議する議題について説明がなされた。

(14) 2015年度学会大会の開催地について (会長)

佐藤会長より、2015年度学会大会の開催地を鳥取大学に決定した旨の説明がなされた。

(15) 大会運営上の懸案事項について (企画)

伊庭企画担当理事より、大会時の個別報告者への対応について以下の要検討事項について説明及び報告がなされ議論を行った。

1) 個別報告日の変更要請に対する対応

個別報告を二日間としたことから、プログラム決定後に報告日の変更要請があった場合の対応について議論を行った。本件については、企画担当内で適宜判断し対応することとした。

2) 個別報告の申請ミスへの対応

個別報告の申請について、送信ミス等で締め切り時間を過ぎた場合の救済策について議論を行った。本件については、企画担当内で適宜判断し対応することとした。

3) 個別報告優秀賞の座長について

個別報告優秀賞の座長は午前中一杯担当するため、庶務及び会計担当理事を当てないこととした旨の報告がなされた。

(16) 学会誌掲載料等の未収金について (会計)

仙田会計担当理事より、論文掲載料及び超過ページの掲載料、個別報告論文掲載料に未収金の発生状況について説明がなされ、対応策について議論を行った。

(17) 会員メールアドレスについて

仙田会計担当理事より、会員メールアドレス調査の中間報告がなされた。

(18) 理事会・総会の準備について

浦出席務担当理事より、理事会・総会の資料については、総会資料を基本とし、理事会のみの資料については添付資料とすることとした。資料の締め切りは10/10(金)(庶務に送付)とした。

(19) 引き継ぎについて

浦出席務担当理事より、常任理事の引き継ぎに向けて、業務マニュアルの改訂の依頼がなされた。

最後に、増田副会長より挨拶があり閉会した。

以上